

第一次審査表

第一次審査（書類審査）の審査項目及び審査基準は次の通り

第一次審査（配点 100 点）				
審査項目		審査基準	配点	得点
1	業務実績及び実施体制	本業務と同種・類似業務の実績 (様式3：業務実績(類似業務))	・本業務を遂行するために必要な業務実績(同種・類似業務)を十分に有しているか	10点
2		業務執行体制 (様式4：担当者実績及び業務実施体制)	・本業務を迅速かつ確実に遂行するための実施体制が組織されているか ・人員数、他の手持ち業務等を勘案した際に、本業務に十分集中できる体制か	10点
3		配置予定者(責任者、担当者)の実績 (様式4：担当者実績及び業務実施体制)	・業務責任者、担当者が本業務の遂行に必要なまちづくりに関する幅広い知見や経験を有しているか	10点
4	企画提案力	(1)業務計画	・本事業を遂行するために適切な工程が設定されているか	10点
5		(2)市民意見を基にした課題の抽出	・回答者の地域、年齢層などに偏りのない調査手法となっているか ・設問設定の考え方は適切か ・調査の実施から整理までの一連の実施手法が効果的か	10点
6		(3)ワークショップ等に関する手法	・会場参加とweb参加者の双方が積極的に参加し、ワークショップ等の質を高める工夫や進行方法が提案されているか ・ワークショップ等の進行について、参加者が検討テーマを自ら見出すための提案手法が現実的で具体的であるか	15点
7		(4)まちづくりに関する課題と解決に向けた手法	・課題解決に向けた検討プロセスが現実的で具体的か。また効果的な手法であるか	10点
8		(5)外部検討委員会の企画及び運営支援等に関する手法	・外部検討委員会の実施内容や運営支援および提言前の意見聴取における手法など、本業務の遂行に必要な支援について専門的な知見を生かした効果的な運営手法や進め方が提案されているか	15点

9		(6)既存計画などとの連携に向けた手法	・まちづくりに関する条例・基準の機能整理は適切か。また、目指すべき手法と手順は具体的に示されており、効果的といえるか	10点	
---	--	---------------------	--	-----	--

第二次審査表

第二次審査（書類審査）の審査項目及び審査基準は次の通り

第二次審査（配点 100 点）					
審査項目		審査基準		配点	得点
1	第一次審査反映分		一次審査得点×0.7 (四捨五入で算定)	70点	
2	ヒアリング審査	実現可能性	・プレゼンテーションで説明された内容が、企画提案書の内容と一致しているか。 ・説明内容、質疑に対する回答は具体的で実現可能性があるか。	10点	
3		コミュニケーション能力	・プレゼンテーションの説明が正確でわかりやすいか。 ・質疑に対する回答がわかりやすく、的確であるか	10点	
4		企画提案力・取組姿勢	・プレゼンテーションの説明での提案内容や質疑に対する回答に、業務に対する積極的な姿勢を感じられるか。 ・仕様書（案）にない新たな提案・企画があるなど業務に対する意欲を感じるか	10点	